１．生活ごみ処理（し尿・日常生活ごみ）

環境省

災害廃棄物対策の基本方針：現地支援チームを被災地に派遣し、被災市町村のニーズに即してきめ細やかな対応

１．生活ごみ処理（し尿・日常生活ごみ）
- 職員派遣、現地支援チーム設置、現地状況把握（人材バンクを活用した自治体職員の派遣）
- 避難所の仮設トイレ等からのし尿の回収・搬出
- 生活ごみ、片付けごみ等を処理する処理施設の被災復旧・代替施設の確保

２．災害廃棄物撤去
- 災害廃棄物の仮置場の確保・設置
- 被災家屋の片付けごみ等の撤去・仮置場への搬出
- 全国の市町村や民間事業者等（D.Waste-net等）の応援による収集運搬支援
- 倒壊家屋等の公費解体の実施
- 被災家屋等からの石綿の飛散・ばく露防止

３．災害廃棄物処理
- 仮置場からの搬出、処理施設での処理
- 周辺自治体や民間事業者等の受け入れによる広域処理

※ 環境省では、市町村の廃棄物処理施設の災害復旧及び市町村が行う災害廃棄物の処理（収集・運搬・処分等）に対して補助を実施。

災害廃棄物処理の進捗状況（環境省による支援・被害状況等）

＜支援関係＞

- 7/29より、**環境省職員**(本省課長級以下、地方環境局)**のべ788人・日（11/8は0人）**を、**熊本県庁、宇城市、氷川町及び八代市**を中心に**派遣**し、仮置場の適正な運営やし尿処理等に係る技術的な助言を実施中。
- 7/29より、中間貯蔵・環境安全事業株式会社(**JESCO**)**職員のべ432人・日（11/8は1人）を現地派遣**し、環境省職員とともにドローンの活用による被害調査支援等を実施。
- 災害廃棄物処理支援ネットワーク（**D.Waste-Net**）に属する**廃棄物処理団体等**に**協力要請**し、7/30より８/27まで**現地派遣**。
- 災害廃棄物処理支援ネットワーク（**D.Waste-Net**）に属する**全国都市清掃会議**に**協力要請**し、8/12より９/30まで熊本市に岡山市、松山市が、八代市に北九州市、大牟田市、佐伯市、佐世保市、佐賀市、長崎市が、**ごみ収集車を支援。**
- 8/3より、**災害廃棄物処理支援員制度（人材バンク）**から**熊本県庁、宇城市、氷川町、八代市及び宇土市**に順次**派遣。**

＜施設被害等＞

- 廃棄物処理施設・し尿処理施設の被害について、一般廃棄物処理施設は復旧し通常稼働、し尿処理施設については、１施設が稼働不可のため他施設に搬入し処理を実施。

＜事務連絡・通知＞

- 災害廃棄物に係る事務連絡について、発災日（7/28）、8/4、9/4に、熊本県、長崎県及び鹿児島県に対し発出。
- **緊急公費解体**に係る**通知**を、8/7に熊本県に対し発出。

＜災害廃棄物対策の流れ（イメージ）＞

生活ごみ処理


避難所等の生活ごみ


ごみ収集車


ごみ処理施設

し尿処理


避難所等の仮設トイレ


バキュームカー


し尿処理施設

２．災害廃棄物撤去

災害廃棄物対策の基本方針：現地支援チームを被災地に派遣し、被災市町村のニーズに即してきめ細やかな対応

１．生活ごみ処理（し尿・日常生活ごみ）
- 職員派遣、現地支援チーム設置、現地状況把握（人材バンクを活用した自治体職員の派遣）
- 避難所の仮設トイレ等からのし尿の回収・搬出
- 生活ごみ、片付けごみ等を処理する処理施設の被災復旧・代替施設の確保

２．災害廃棄物撤去
- 災害廃棄物の仮置場の確保・設置
- 被災家屋の片付けごみ等の撤去・仮置場への搬出
- 全国の市町村や民間事業者等（D.Waste-net等）の応援による収集運搬支援
- 倒壊家屋等の公費解体の実施
- 被災家屋等からの石綿の飛散・ばく露防止

３．災害廃棄物処理
- 仮置場からの搬出、処理施設での処理
- 周辺自治体や民間事業者等の受け入れによる広域処理

※ 環境省では、市町村の廃棄物処理施設の災害復旧及び市町村が行う災害廃棄物の処理（収集・運搬・処分等）に対して補助を実施。

災害廃棄物処理の進捗状況（被害・公費解体関係、環境省による取り組み等）

＜被害・公費解体関係＞
- 熊本県内**6自治体8か所**※にて、**仮置場**（片付けごみ）を**開設中**。※公表箇所に限る
  開設中：宇城市、甲佐町、八代市、氷川町、芦北町、益城町
  開設終了：西原村（8/7）、上天草市(8/16)、嘉島町（8/31）、美里町（９/13）、御船町（９/18）、宇土市（10/20）
- 住家被害：**86,673棟**　**※推計値を含むものであり、今後修正が入る可能性あり。**
  （うち　全壊2,674棟／大規模半壊 1,037棟／半壊 8,337棟／一部破損 71,261棟／分類未確定 3,364棟）
- ８/17、八代市、氷川町にて、**緊急公費解体・撤去を実施**。
- 公費解体の進捗について、
  令和８年11月９日時点で、**25自治体で申請受付を開始。**
  令和８年10月31日時点で、**3,975棟の解体申請を受理し、486棟で工事発注済**。
  その他、解体申請のための相談が進行中であり、順次受理されている。
- 10/28より熊本県主催による**災害廃棄物処理に係る進捗確認会議を開始**。

＜環境省の取り組み＞
- 損壊家屋等の公費解体・撤去を推進するため、環境省を中心に「**令和８年熊本地震公費解体支援チーム**」を8/7に設置。
- 環境省・熊本県・熊本市が共同で「**災害廃棄物支援調整本部**」を立上げ、被災市町村の人的支援等を調整。
- **仮設トイレ等の衛生環境改善**に向け、**し尿回収業者の協力を得た清掃管理スキーム**を**内閣府**と**連携**して構築。
- 災害廃棄物処理に係る補助金について、被災市町村向けに、**説明会**を開催（8/10、8/24、9/18）、**オンライン相談窓口**を**開設**（8/11）。
- 熊本県において、**8/20に災害廃棄物処理基本方針を公表、8/21に災害廃棄物処理実行計画を策定**。
- **8/20に環境省「令和８年熊本地震を受けた包括的災害廃棄物対策プログラム」を公表**。

＜災害廃棄物対策の流れ（イメージ）＞

片付けごみ処理


被災家屋の片付けごみ


ごみ収集車

直接持込み


仮置場

搬出

解体・撤去


被災家屋


解体・撤去


仮置場

搬出

熊本県内の仮置場（片付けごみ）設置状況　（令和８年11月9日時点）

■ 11月9日時点で、熊本県内6自治体、8か所で仮置場（片付けごみ）を開設中。

市町村名	仮置場名	受入期間
宇城市	~~豊川グラウンド、~~稲川グラウンド、旧豊野小、~~三角B&G~~	8/8~11/25 (旧豊野小11/11)
~~宇土市~~	~~宇城広域連合環境再生センターKIREKA、カネムラエコワークス、㈲ＣＳネットワーク~~	~~8/8~9/30 10/14~10/20~~
~~宇城市・宇土市~~	~~宇城クリーンセンター災害廃棄物仮置場~~	~~7/31~8/7~~
八代市	八代市水処理センター西側	8/3~12月末
	鏡支所駐車場	8/10~12月末
	~~八代市北新地グラウンド~~	~~8/29~10/31~~
益城町	旧中央小学校跡グラウンド	8/3~9/11 10/1～11/6
氷川町	竜北グラウンド駐車場	8/3~未定
~~嘉島町~~	~~くまトヨスポーツパーク西側駐車場及び広場~~	~~8/1~8/31~~
~~上天草市~~	~~松島総合センター アロマ駐車場、串漁港~~	~~7/31~8/16~~
~~美里町~~	~~美里町農山村広場~~	~~7/31~8/30 9/8~9/13~~
~~御船町~~	~~御船町町民ゲートボール場~~	~~7/31~9/18~~
甲佐町	旧 白旗グラウンド	7/30~11/28(公費解体以外の災害ごみ)
芦北町	岩崎グラウンド駐車場、~~計石公民館先空地~~	7/29~未定
~~西原村~~	~~村民グラウンド西側~~	~~7/30~8/7~~

※公表中の仮置場に限る



宇城市　旧豊野小仮置場
(2026/8/8 JESCO撮影)



八代市水処理センター西側仮置場
(2026/8/4 JESCO撮影)

仮置場開設済 6市町

仮置場開設終了 6市町村

設置せずに通常処理

